The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	伊井春樹教授略歴・編著書論文日録
Author(s)	
Citation	語文. 2004, 80-81, p. 106-130
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/69032
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

伊井春樹教授略歴

昭和十六年一月十三日　愛媛県に生まれる。

〔学歴〕

昭和三十九年三月　愛媛大学教育学部（中等教育課程）卒業。
昭和四十一年三月　広島大学大学院文学研究科修士課程修了。
昭和四十三年三月　広島大学大学院文学研究科博士課程退学。
昭和五十七年六月　文学博士の学位を広島大学より授与される。

〔職歴〕

昭和四十三年四月　愛媛大学教育学部助手。
昭和四十五年十二月　愛媛大学教育学部助教授。
昭和四十八年十月　国文学研究資料館助教授。
昭和五十八年四月　大阪大学文学部助教授（併任）。
昭和五十九年四月　大阪大学文学部助教授。
平成七年四月　大阪大学文学部教授。
平成十一年四月　大阪大学大学院文学研究科教授。
平成十六年三月　大阪大学大学院停年退職。

非常勤講師歴

明治大学　成城大学　愛媛大学　広島大学　武庫川女子大学　奈良女子大学　大阪女子大学　大阪青山短期大学　島根大学　在中国日本学研究センター（中国）　デリー大学大学院（インド）他

所属学会・役職等

中古文学会（委員）　和歌文学会（委員）　中世文学会　全国大学国語国文学会（常任理事）　文部省教科書図書検定調査審議会調査員　国文学研究資料館外部評価委員会委員　国文学研究資料館運営協議会委員　大阪大学評議員　大学評価・学位授与機構評価委員　大学共同利用機関法人化設立委員　国立共同利用機関法人化準備委員会（人間文化研究機構）委員長　紫式部学術賞審査委員

伊井春樹教授編著書目録

弄花抄（翻刻平安文学資料稿）	第一巻第一分冊～第六分冊	昭和四二年六月～同四六年一二月	広島平安文学研究会
源語研究資料集（共編）	碧冲洞叢書第八七輯	昭和四四年二月	築瀬一雄
伊勢物語　実隆筆天福本	愛媛大学古典叢刊一	昭和四五年四月	愛媛大学古典叢刊刊行会
光源氏歌抄出　伝猪苗代兼載筆本	愛媛大学古典叢刊七	昭和四六年七月	愛媛大学古典叢刊刊行会
内閣文庫本細流抄		昭和五〇年二月	桜楓社
明治俳句短冊集成（全三冊、共編）		昭和五〇年三月	講談社
源氏物語入門（共著）	愛媛大学古典叢刊二三・二四	昭和五〇年五月	桜楓社
源氏物語（上・下二冊）		昭和五〇年一〇月	愛媛大学古典叢刊刊行会
源氏物語の伝説		昭和五一年一〇月	昭和出版
源氏物語引歌索引	笠間索引叢刊五六	昭和五二年九月	笠間書院
松永本花鳥余情	源氏物語古注集成一	昭和五三年四月	桜楓社
合武三島流船戦要法（上・下二冊）	原本現代語訳教育社新書	昭和五四年九月	教育社
源氏物語注釈史の研究		昭和五五年一一月	桜楓社
南海治乱記（上・中・下三冊）	原本現代語訳教育社新書	昭和五六年一月	教育社
源氏物語論考		昭和五六年六月	風間書房
源氏物語　一一	陽明叢書第一六輯	昭和五六年九月	思文閣出版
信濃短冊集（共編）		昭和五七年二月	信濃毎日新聞社
弄花集　付源氏物語聞書	源氏物語古注集成八	昭和五八年四月	桜楓社
源氏物語の謎	三省堂選書九八	昭和五八年五月	三省堂
鳳凰臺（共編）	古筆手鑑大成第一巻	昭和五八年一一月	角川書店
古筆切提要（共編）		昭和五九年一月	淡交社
源氏綱目　付源氏絵詞	源氏物語古注集成一〇	昭和五九年五月	桜楓社

手鑑　白鶴美術館蔵（共編）	古筆手鑑大成第二巻	昭和五九年五月	角川書店
文彩帖　根津美術館蔵（共編）	古筆手鑑大成第三巻	昭和五九年九月	角川書店
藻塩草　京都国立博物館蔵（共編）	古筆手鑑大成第四巻	昭和六〇年一月	角川書店
世々の友　岡山美術館蔵（共編）	古筆手鑑大成第五巻	昭和六〇年八月	角川書店
校注更級日記			和泉書院
あけぼの上　梅沢記念館蔵（共編）	古筆手鑑大成第六巻	昭和六一年二月	角川書店
蓬左・霜のふり葉・八雲（共篇）	徳川黎明会叢書古筆手鑑篇二	昭和六一年二月	思文閣出版
物語文学の系譜			世界思想社
源氏物語一	日本の文学古典篇一一	昭和六一年九月	ほるぷ出版
あけぼの下　梅沢記念館蔵（共編）	古筆手鑑大成第七巻	昭和六一年八月	角川書店
藁叢・桃江・文車（共篇）	徳川黎明会叢書古筆手鑑篇三	昭和六一年八月	思文閣出版
今鏡　上	日本古典文学影印叢刊二〇	昭和六一年一〇月	日本古典文学会
絵巻聚成（一）（共篇）	徳川黎明会叢書物語篇一	昭和六一年一一月	思文閣出版
谷水帖（共篇）	古筆手鑑大成第八巻	昭和六一年一二月	角川書店
今鏡　下	日本古典文学影印叢刊二一	昭和六一年一二月	日本古典文学会
成尋阿闍梨母集	貴重古典籍叢刊別巻一	昭和六二年三月	角川書店
手鑑　京都・龍興寺蔵（共篇）	古筆手鑑大成第九巻	昭和六二年八月	角川書店
粘葉本和漢朗詠集（共篇）	日本書学大系第一四巻	昭和六二年九月	同朋舎出版
高野切第二種（共篇）	日本書学大系第一六巻	昭和六二年九月	同朋舎出版
藤原定家（共篇）	日本書学大系第三四巻	昭和六二年九月	同朋舎出版
藤原佐理（共篇）	日本書学大系第一二巻	昭和六二年一一月	同朋舎出版
高野切第一種（共篇）	日本書学大系第一五巻	昭和六二年一一月	同朋舎出版
香紙切（共篇）	日本書学大系第二四巻	昭和六三年一月	同朋舎出版
本阿弥切（共篇）	日本書学大系第二五巻	昭和六三年一月	同朋舎出版
小島切（共篇）	日本書学大系第二七巻	昭和六三年一月	同朋舎出版

藍紙本万葉集（共篇）	日本書学大系第三一巻	昭和六三年一月	同朋舎出版
萬水一露　第一巻	源氏物語古注集成二四	昭和六三年二月	桜楓社
公任集		昭和六三年四月	桜楓社
古筆切集　浄照坊蔵	古代中世文学研究資料叢書一	昭和六三年六月	和泉書院
高野切第三種（共篇）	日本書学大系第一七巻	昭和六三年八月	同朋舎出版
関戸本古今集（共篇）	日本書学大系第一八巻	昭和六三年八月	同朋舎出版
寸松庵色紙（共篇）	日本書学大系第二〇巻	昭和六三年八月	同朋舎出版
継色紙（共篇）	日本書学大系第二一巻	昭和六三年八月	同朋舎出版
針切（共篇）	日本書学大系第二六巻	昭和六三年八月	同朋舎出版
中務集・一条摂政集（共篇）	日本書学大系第二八巻	昭和六三年八月	同朋舎出版
新版古筆名葉集	古代中世文学資料研究叢書二	昭和六三年一〇月	和泉書院
和泉式部続集切（共篇）	日本書学大系第三二巻	昭和六三年一〇月	同朋舎出版
秋萩帖（共篇）	日本書学大系第三三巻	昭和六三年一〇月	同朋舎出版
古筆切資料集成　巻一（勅撰集上）		平成元年一月	思文閣出版
国語教師のパソコン		平成元年一月	エデュカ
萬水一露　第二巻	源氏物語古注集成二五	平成元年二月	桜楓社
鳳凰臺・水茎・集古帖（共篇）	徳川黎明会叢書古筆手鑑篇四	平成元年三月	思文閣出版
源氏物語別本集成　第一巻（桐壺～夕顔）（共篇）		平成元年三月	桜楓社
逸翁美術館蔵国文学関係資料解題（共篇）		平成元年三月	明治書院
公任集全釈（共著）	源氏物語古注集成二六	平成元年五月	風間書房
古筆切資料集成　巻二（勅撰集下）		平成元年五月	思文閣出版
源氏物語別本集成　第二巻（若紫～花宴）（共篇）		平成元年六月	桜楓社
古筆切資料集成　巻三（私家集・詠草）		平成元年一二月	思文閣出版
萬水一露　第三巻		平成二年一月	桜楓社
古筆切資料集成　巻四（懐紙・散文・連歌）		平成二年六月	思文閣出版

玉海・尾陽（共編）　徳川黎明会叢書、古筆手鑑篇一　平成二年七月　思文閣出版
国宝　大手鑑（上）（共編）　古筆手鑑大成第一一巻　平成二年七月　角川書店
源氏物語別本集成第三巻（葵～須磨）（共編）　平成二年一〇月　桜楓社
源氏物語別本集成　第四巻（明石～絵合）（共篇）　平成三年一月　桜楓社
平安文学選（共編）　源氏物語古注集成二七　平成三年二月　和泉書院
萬水一露　第四巻　平成三年二月　桜楓社
大島本　源氏物語・若紫　平成三年四月　和泉書院
古筆切資料集成　巻五（私撰集・歌合・朗詠集）　平成三年一一月　思文閣出版
首書源氏物語　賢木・花散里　平成四年二月　和泉書院
萬水一露　第五巻　平成四年四月　桜楓社
源氏物語別本集成　第五巻（松風～少女）　源氏物語古注集成二八　平成四年二月　桜楓社
校注成尋阿闍梨母集　平成五年一月　和泉書院
源氏物語を学ぶ人のために　平成五年三月　世界思想社
国宝　大手鑑（下）（共編）　古筆手鑑大成第一二巻　平成五年二月　角川書店
手鑑　石川県美術館蔵　古筆手鑑大成第一三巻　平成五年九月　角川書店
源氏物語別本集成　巻六（玉鬘～篝火）　平成五年九月　おうふう
古筆切資料集成　巻六（補遺・索引）　徳川黎明会叢書　古筆手鑑篇五　平成五年九月　思文閣出版
古筆聚成　古筆手鑑大成第一四巻　平成六年一月　角川書店
手鑑　京都・観音寺蔵　平成六年八月　角川書店
源氏物語別本集成　巻七　古筆手鑑大成第一五巻　平成六年一〇月　おうふう
手鑑　島根・美保神社蔵　平成七年七月　角川書店
保坂本源氏物語　第一巻（桐壺～若紫）　古筆手鑑大成第一六巻　平成七年一一月　おうふう
重文古筆手鑑　金沢市立中村記念美術館蔵　平成七年一二月　角川書店
保坂本源氏物語　第二巻（末摘花～賢木）　平成七年一二月　おうふう
保坂本源氏物語　第三巻（花散里～関屋）　平成八年一月　おうふう

保坂本源氏物語　第四巻（絵合～少女）		平成八年二月	おうふう
保坂本源氏物語　第五巻（玉鬘～篝火）		平成八年三月	おうふう
保坂本源氏物語　第六巻（野分～藤裏葉）		平成八年四月	おうふう
保坂本源氏物語　第七巻（若菜上～若菜下）		平成八年五月	おうふう
成尋の入宋とその生涯		平成八年六月	吉川弘文館
保坂本源氏物語　第八巻（柏木～夕霧）		平成八年七月	おうふう
本文研究　考証・情報・資料　第一集		平成八年七月	和泉書院
保坂本源氏物語　第九巻（御法～竹河）		平成八年七月	おうふう
保坂本源氏物語　第一〇巻（橋姫～総角）		平成八年八月	おうふう
保坂本源氏物語　第一一巻（早蕨～東屋）		平成八年九月	おうふう
成尋阿闍梨母集全釈	私家集全釈叢書一七	平成八年一〇月	風間書房
古代中世文学研究論集　第一集		平成八年一〇月	和泉書院
保坂本源氏物語　第一二巻（蜻蛉～夢浮橋）別冊		平成九年三月	おうふう
源氏物語と古代世界（共編）	小林茂美博士古希記念論集	平成九年一〇月	新典社
本文研究　考証・情報・資料　第二集		平成一〇年三月	和泉書院
源氏物語別本集成　第九巻（若菜下～柏木）		平成一〇年五月	おうふう
源氏物語の主題上（共篇）	源氏物語研究集成　第一巻	平成一〇月六月	風間書房
古代中世文学論考　第一集（共篇）		平成一〇年一〇月	新典社
源氏物語の表現と文体上（共篇）	源氏物語研究集成　第三巻	平成一〇年一一月	風間書房
古代中世文学研究論集　第二集		平成一一年三月	和泉書院
古代中世文学論考　第二集（共篇）		平成一一年六月	新典社
源氏物語（絵入）承応版本CD-ROM（共編）	国文学研究資料館データベース古典コレクション	平成一一年七月	岩波書店
源氏物語の主題下（共篇）	源氏物語研究集成　第二巻	平成一一年九月	風間書房
源氏物語の表現と文体下（共篇）	源氏物語研究集成　第四巻	平成一一年九月	風間書房

角川古典大観　源氏物語ＣＤ-ＲＯＭ　平成一一年一〇月　角川書店
古代中世文学論考　第三集（共篇）　平成一一月一〇月　新典社
源氏物語古写本六帖　国立歴史民俗博物館蔵貴重典籍叢書　文学篇第一七巻物語二　平成一二年三月　臨川書店
源氏物語別本集成　第一〇巻（横笛～御法）（共篇）　源氏物語研究集成　第五巻　平成一二年四月　おうふう
源氏物語の人物論（共篇）　源氏物語研究集成　第一三巻　平成一二年五月　風間書房
源氏物語の本文（共篇）　平成一二年五月　新典社
古代中世文学論考　第四集（共篇）　源氏物語研究集成　第一四巻　平成一二年六月　風間書房
源氏物語享受史（共篇）　平成一二年八月　和泉書院
本文研究　考証・情報・資料　第三集　平成一二年九月　風間書房
源氏物語の和歌と漢詩文（共篇）　源氏物語研究集成　第九巻　平成一二年一〇月　風間書房
源氏物語と王朝文化（共篇）　源氏物語研究集成　第一二巻　平成一二年一一月　おうふう
源氏物語別本集成　第一一巻（幻～橋姫）（共篇）　平成一三年一月　和泉書院
古代中世文学研究論集　第三集（共篇）　平成一三年一月　新典社
古代中世文学論考　第五集（共篇）　平成一三年二月　風間書房
源氏物語と物語論・物語史（共篇）　源氏物語研究集成　第七巻　平成一三年四月　おうふう
源氏物語別本集成　第一二巻（椎本～総角）（共篇）　平成一三年五月　和泉書院
本文研究　考証・情報・資料　第四集　平成一三年六月　風間書房
源氏物語の思想（共篇）　源氏物語研究集成　第六巻　平成一三年九月　東京堂書店
源氏物語注釈書・享受史事典　平成一三年一〇月　風間書房
源氏物語における型と話型（共篇）　源氏物語研究集成　第八巻　平成一三年一一月　新典社
古代中世文学論考　第六集（共篇）　平成一三年一一月　風間書房
源氏物語と紫式部（共篇）　源氏物語研究集成　第一五巻　平成一四年三月　風間書房
源氏物語の行事と風俗（共篇）　源氏物語研究集成　第一一巻　平成一四年三月　大阪大学国語国文学会
国際化の中の日本文学研究

源氏物語の鑑賞と基礎知識　夕霧　平成一四年六月　至文堂
本文研究　考証・情報・資料　第五集　平成一四年六月　和泉書院
日本文学どっとコム　平成一四年五月　おうふう
源氏物語の自然と風土（共篇）　平成一四年六月　風間書房
源氏物語別本集成　第一四巻（東屋～浮舟）　平成一四年六月　おうふう
源氏物語別本集成　第一五巻（蜻蛉～夢浮橋）　平成一四年一〇月　おうふう
源氏物語論とその研究世界　平成一四年一一月　風間書房
井泉水日記　青春編　上巻　平成一五年一一月　筑摩書房
物語の展開と和歌資料　平成一五年一二月　風間書房
井泉水日記　青春編　下巻　平成一五年一二月　筑摩書房

源氏物語研究集成　第一〇巻

伊井春樹教授論文目録

源氏小鏡の寄合について　中世文芸　第三一号　昭和四〇年三月　広島大学中世文芸研究会
源氏小鏡と菟玖波集・新撰菟玖波集との関連　愛媛国文研究　第一五号　昭和四〇年一二月　愛媛国語国文学会
―作者推定のてがかりとして―
本院侍従の宮仕えについて　平安文学研究　第三六輯　昭和四一年六月　平安文学研究会
歌合と源氏物語―源氏詠歌に関連して―　中世文芸　第三六号　昭和四一年一一月　広島中世文芸研究会
源氏小鏡の成立―古注釈書との関連など―　国語国文　第三五巻一二号　昭和四一年一二月　京都大学国文学会
神宮文庫蔵源氏要解と源氏小鏡　文学・語学　第四三号　昭和四二年三月　全国大学国語国文学会
―飛鳥井栄雅の源氏物語享受及び小鏡の改訂時期をめぐって―
貞応二年奥書後撰和歌集の一伝本　平安文学研究　第三八輯　昭和四二年六月　平安文学研究会
―橋本公夏筆本の伝来について―
源氏小鏡伝本考―古本系から改訂本系へ―　国語と国文学　第四六巻九号　昭和四二年九月　東京大学国語国文学会
連珠合璧集に見られる源氏寄合　中世文芸叢書　別巻　昭和四二年一二月　広島中世文芸研究会

―源氏小鏡・光源氏一部連歌寄合・源氏物語内連歌付合などとの関連―　国文学攷　第四五号　昭和四三年三月　広島大学国語国文学会
弄花抄の原形本　―國學院大學蔵「源氏聞書」及び大東急記念文庫蔵「弄花」について―　国語国文　第三七巻三号　昭和四三年三月　京都大学国文学会
弄花抄の成立について　国文学研究会報　第三〇号　昭和四三年六月　愛媛大学教育学部国語研究室
源氏小鏡伝本考（続）　―増補本・簡略本その他―　言語と文芸　第六一号　昭和四三年一一月　東京教育大学国語国文学会
源氏物語目録歌　―その成立と源氏享受者としての甘露寺親長―　愛媛大学教育学部紀要　人文・社会科学　第一巻一号　昭和四三年一二月　愛媛大学教育学部
弄花抄の成長―成立についての再論―　国文学　第一四巻一号　昭和四四年一月号　学燈社
本文の伝流史　文学・語学　第五二号　昭和四四年六月　全国大学国語国文学会
五節と花散里の登場の意義　―「おもふさまにかしづき給ふべき人」（澪標巻）の構想と二条東院から六条院造営への展開について―　国語と国文学　第四六巻八号　昭和四四年八月　東京大学国語国文学会
弄花抄諸本の分類　―第一次本・第二次本及び増補本の認定について―　中古文学　第四号　昭和四四年一〇月　中古文学会
浜松中納言物語散佚部分の構想　平安文学研究　第四三輯　昭和四四年一一月　平安文学研究会
河野記念文化館蔵伊勢物語の諸本について　―その㈠―　愛媛国文研究　第一九号　昭和四四年一二月　愛媛国語国文学会
源氏物語古写本四種　―河野文化館蔵伝為相筆「玉鬘」「初音」巻・伝為明筆「朝顔」巻・伝雅親筆「葵」巻について―　源氏こぼれ草　巻五　昭和四四年一二月　源氏物語読書会
源氏物語の講釈　河野記念文化館蔵伊勢物語の諸本について　―その㈡―　愛媛大学教育学部紀要　人文・社会科学　第二巻一号　昭和四五年三月　愛媛大学教育学部
実隆の源氏物語講釈と細流抄の成立　国語国文　第三九巻三号　昭和四五年三月　京都大学国文学会
肖柏追善詠源氏物語和歌について　中世文芸　第四六号　昭和四五年三月　広島中世文芸研究会

岷江入楚引用の弄花抄 ―中院通勝所持本の検討―	愛媛国文と教育	第二号	昭和四五年六月	愛媛大学教育学部国語国文学会
弄花抄作成の資料 ―源氏物語不審条々・肖柏問答抄などについて―	愛媛大学教育学部紀要　人文・社会科学	第三巻一号	昭和四六年二月	愛媛大学教育学部
吉野の姫君の運命 ―浜松中納言物語の構想に関連して―	愛媛国文と教育	第三号	昭和四六年六月	愛媛大学教育学部国語国文学会
六条院の女楽―玉鬘十帖の成立に関連して―	国語と国文学	第四八巻八号	昭和四六年八月	東京大学国語国文学会
紅梅右大臣考 ―紅梅巻の構想論的位置づけに関連して―	武智雅一先生退官記念国語国文学論集		昭和四七年二月	刊行会
葵上の悲劇性 ―源氏物語享受の変遷にふれて―	愛媛大学教育学部紀要　人文・社会科学	第四巻一号	昭和四七年三月	愛媛大学教育学部
桐壺愚抄と細流抄 ―作者論と読者論のこころみ―	国語国文	第四一巻五号	昭和四七年五月	京都大学文学部
「このついで」の構想 ―源氏物語の秘説 ―その発生期についての覚え書き―	平安文学研究	第四九輯	昭和四七年一二月	平安文学研究会
簗瀬本「源氏最要抄」について ―源氏小鏡と耕雲の関係ほか―	中世文芸（中世文芸叢書別巻三）	第五〇号	昭和四八年一月	広島中世文芸研究会
正徹の「源氏物語歌双紙」について ―その成立と内容の検討―	愛媛大学教育学部紀要　人文・社会科学	第五巻一号	昭和四八年二月	愛媛大学教育学部
「くだに」と「こだに」 ―源氏物語における語義変遷史の一断片―	中古文学	第一一号	昭和四八年五月	中古文学会
細流抄から明星抄へ ―能登送付本「源氏聞書」の周辺―	河	第五号	昭和四八年六月	王朝文学の会
六条院の形成	国語国文	第四二巻一一号	昭和四八年一一月	京都大学文学部
	愛媛国文と教育	第五号	昭和四八年一一月	愛媛大学教育学部国語国文学

—二条院栄花の物語と六条院の構想—　源氏物語と和歌　研究と資料　古代文学論叢第四輯　昭和四九年四月　武蔵野書院

源氏釈の形態　源氏物語と和歌　研究と資料　古代文学論叢第四輯　昭和四九年四月　武蔵野書院

「源氏物語注釈」所収『源氏或抄物』（源氏釈）　源氏物語の探究　第一輯　昭和四九年六月　風間書房

「源氏物語注釈」（書陵部蔵）所収の古注逸文の性格について　—建礼門院所持の源氏絵巻と光長の古注釈作成の周辺—　国文学研究資料館紀要　第一号　昭和五〇年三月　国文学研究資料館

兼良の源氏学の形成　—二条家の秘説から『花鳥余情』へ—　国語国文　第四四巻一一号　昭和五〇年一一月　京都大学文学部

公条の源氏物語抄　—『岷江入楚』所収「秘抄」の周辺—　日本文学　第二五巻五号　昭和五一年五月　日本文学協会

いはでしのぶ物語構想論　—伏見宮の姫君たちの運命をめぐって—　源氏物語の探究　第二輯　昭和五一年五月　風間書房

光源氏の栄花と運命　源氏物語研究　第四号　昭和五一年一二月　國學院大學源氏物語研究会

源氏物語の講釈　—種通の「源氏物語竟宴記」をめぐって—　芸術生活　三二五　第三〇　昭和五二年一月　芸術生活社

松平定信は美術のパトロンだった　—新発見『平家物語下絵小図』にみる絵師竹沢養渓との交流　連歌と中世文芸　巻一号　金子金治郎博士古稀記念論集　昭和五二年二月　角川書店

『長珊聞書』（源氏物語抄）について

久隅守景と『源氏物語絵巻』　芸術生活　三三五　第三〇巻七号　昭和五二年七月　芸術生活社

『源氏物語上』増補　国語国文学研究史大成三源氏物語　昭和五二年七月　三省堂

『山下水』から『岷江入楚』へ
—実枝の源氏物語研究とその継承—
国語国文 第四六巻八号 昭和五二年八月 京都大学文学部

源氏物語はいかに書かれ流布したか
国文学 第二二巻一一号 昭和五二年九月 学燈社

源氏物語巻名和歌二種
源氏物語の探究 第三輯 昭和五二年一一月 風間書房

—実隆の「詠源氏物語巻々和歌」と植通の「源氏物語竟宴記」—
『源氏物語』の読者たち—鑑賞と研究の歴史—
図説日本の古典源氏物語 昭和五三年二月 集英社

旅と句と死と—山頭火俳句論—
別冊新評 第一一巻一号 昭和五三年四月 新評社

浜松中納言物語の方法
国文学研究資料館紀要 第四号 昭和五三年三月 国文学研究資料館

—唐后から吉野の姫君へ—
解釈と鑑賞 日本文学概論 昭和五三年四月 右文書院

前近代の研究
講座日本文学源氏物語上 解釈と鑑賞別冊 昭和五三年五月 至文堂

公任と為頼—公任集覚え書き—
国語と国文学 第五五巻九号 昭和五三年九月 東京大学国語国文学会

石山寺蔵『詠源氏物語和歌』について
源氏物語その文芸的形成 昭和五三年九月 広島大学平安文学研究会

—石山寺蔵『詠源氏物語和歌』(資料翻刻)
中古(散文)昭和52年度国語国文学界の展望 文学・語学 第八三号 昭和五三年一〇月 全国大学国語国文学会

古注釈書解題
別冊国文学「源氏物語必携」 昭和五三年一二月 学燈社

山岸文庫本栗栖野物語(仮題)
国文学研究資料館紀要 第五号 昭和五四年三月 国文学研究資料館

—解説と翻刻—
源氏物語の探究 第四輯 昭和五四年四月 風間書房

種玉編次抄の成立
愛媛国文と教育 第一〇号 昭和五四年六月 愛媛大学教育学部国語国文学会

—兼良から宗祇の源氏物語年立へ—
紫塵残幽と宗祇

「源氏之雑説抄物」（『師説自見集』所収）〈翻刻〉　源氏物語及び以後の物語　研究と資料　古代文学論叢第七輯　昭和五四年一二月　武蔵野書院

畠山記念館蔵古筆切について　調査研究報告　第一号　昭和五五年三月　国文学研究資料館

成立や構想についての未解決の課題は何か　国文学　第二五巻六号　昭和五五年五月　学燈社

旅と句と死と―山頭火俳句論―　山頭火の世界　昭和五五年四月　新評社

源氏物語の引歌表現　源氏物語の探究　第五輯　昭和五五年五月　風間書房

源氏物語の引歌―兼輔詠歌の投影―　むらさき　第一七輯　昭和五五年七月　武蔵野書院

小馬命婦の晩年―公任集覚え書き―　愛媛国文と教育　第一一号　昭和五五年七月　愛媛大学教育学部国語国文学会

高麗の相人の予言　講座源氏物語の世界　第一集　昭和五五年九月　有斐閣

古筆切索引稿―既刊古筆手鑑篇―　調査研究報告　第二号　昭和五六年三月　国文学研究資料館

〝引用〟から見た源氏物語　解釈と鑑賞　第四六巻五号　昭和五六年五月　至文堂

作品研究「浮舟」　観世　第四八巻五号　昭和五六年五月　檜書店

金子本『物語書目備考』（解題・翻刻）　国文学未翻刻資料集（大久保正編）　昭和五六年五月　桜楓社

資料　源氏鬢鏡付略解題　源氏物語の探究　第六輯　昭和五六年八月　風間書房

『源氏物語』の古写本―本文とその伝流―　墨　第三四号　昭和五七年一月　芸術新聞社

古注釈　別冊国文学「源氏物語必携Ⅱ」　昭和五七年二月　学燈社

『浜松中納言物語』と『夜の寝覚』の引歌　平安後期物語と歴史物語　論集中古文学四　昭和五七年二月　笠間書院

逸翁美術館国文学関係書解題　調査研究報告　第三号　昭和五七年三月　国文学研究資料館

『孟津抄』の成立　孟津抄下巻（野村精一編）　源氏物語古注集成第六巻　昭和五七年二月　桜楓社

古筆名葉集序説―翻字・索引―（共編）　調査研究報告　第四号　昭和五八年三月　国文学研究資料館

大英図書館蔵国書関係解題	調査研究報告	第四号	昭和五八年三月	国文学研究資料館
院政期・鎌倉期の源氏物語研究	解釈と鑑賞	第四八巻一〇号	昭和五八年七月	至文堂
学会展望　中古文学	国文学年鑑	昭和五七年	昭和五九年三月	国文学研究資料館
公任年譜考	国文学研究資料館紀要	第一〇号	昭和五九年三月	国文学研究資料館
『梅園奇賞』所収古筆資料の影印・翻刻と解題（共編）	調査研究報告	第五号	昭和五九年三月	国文学研究資料館
カリフォルニア大学バークレー校旧三井文庫写本目録稿（共編）	調査研究報告	第五号	昭和五九年三月	国文学研究資料館
桐壺帝の廃朝	むらさき	第二一輯	昭和五九年七月	武蔵野書院
寸松庵色紙を知る	淡交		昭和五九年八月	淡交社
了俊筆『源氏物語』の本文と書入注の性格 ―付・伊予切拾遺―	源氏物語とその受容（寺本直彦編）		昭和五九年九月	右文書院
公任と和泉式部―『公任集』覚え書き―	講座平安文学論究	第一輯	昭和五九年九月	風間書房
「あじゃくる」の衝撃（愛媛の方言）	文化愛媛	第八号	昭和五九年九月	愛媛新聞社
物語における和歌―独詠歌の展開―	論集和歌とは何か	和歌文学の世界 第九集	昭和五九年一一月	笠間書院
伝後伏見院筆『源氏物語須磨巻抄』について ―永青文庫本の解題と資料―	大阪青山短大国文	創刊号	昭和六〇年一月	大阪青山短期大学国文学会
宗祇奉納住吉神社御法楽百首和歌の成立	連歌研究の展開（金子金治郎編）		昭和六〇年八月	勉誠社
古筆と作品流布	リポート笠間	第二六号	昭和六〇年一〇月	笠間書院
物語文学の成立	解釈と鑑賞別冊	「日本文学新史」古代	昭和六〇年一一月	至文堂
うたことば「からころも」考	日本語・日本文化研	第三輯	昭和六〇年一二月	大阪大学文学部

—源氏物語末摘花詠歌の史的背景—　究論集
バークレイ校蔵『古今和歌集聞書』考　大阪青山短大国文　第二号　昭和六一年二月　大阪青山短期大学国文学会
—異本『十口抄』について—
伝後醍醐天皇筆吉野切考　語文　第四七輯　昭和六一年四月　大阪大学国語国文学会
—『堀川百首』初撰本としての性格—
アルバム　古筆切・古筆手鑑　解釈と鑑賞　第五一巻六号　昭和六一年六月　至文堂
古筆切・古筆手鑑の世界　解釈と鑑賞　第五一巻六号　昭和六一年六月　至文堂
物語二百番歌合の本文　語文　第四八輯　昭和六一年二月　大阪大学国語国文学会
—定家所持本源氏物語の性格—
東洋大学図書館蔵耕雲本源氏物語玉鬘巻について　大阪青山短大国文　第三号　昭和六二年二月　大阪青山短期大学国語国文学会
古筆研究の歩み　別冊墨　第六号　昭和六二年三月　芸術新聞社
定家筆の私家集切　詞林　創刊号　昭和六二年三月　大阪大学古代中世文学研究会
—遍昭集・興風集・貫之集・恵慶集・高光集・長能集について—
須磨の絵日記から絵合の絵日記へ　中古文学　第三九号　昭和六二年五月　中古文学会
天平の写経—書でたどる日本の歴史(1)—　書の歳時記　第四号　昭和六二年六月　日貿出版社
読む　孝標女の姉—『更級日記』の方法—　日本文学　昭和六二年九月　日本文学協会
益田鈍翁—日本美術史の擁護者—　日本研究の先達　昭和六二年九月　大阪大学放送講座
展観目録・売立入札目録の意義　同朋　第一一四　昭和六二年一〇月　同朋舎出版
—古筆切資料の収集について—
紫式部—女房の人生観—　解釈と鑑賞　第五二巻一一号　昭和六二年一一月　至文堂
耕雲本源氏物語薄雲巻の性格　源氏物語の内と外（稲賀敬二編）　昭和六二年一一月　風間書房
光源氏の須磨下向　須磨寺　歴史と文学　昭和六二年一二月　ジュンク堂書店
法華経の書写と供養—平安貴族の仏教生活—　書の歳時記　第六号　昭和六三年一月　日貿出版

書でたどる日本の歴史(2)
写経のこころ（座談会　水野栗原・河原崎長一郎・伊井春樹）　書の歳時記　第六号　昭和六三年一月　日貿出版
定家筆の私家集切　日本語・日本文化研究論集　第四輯　昭和六三年三月　大阪大学文学部
—高遠集・紫式部集・和泉式部集・俊忠集・基俊集・忠度集・唯心房集・玉吟集—
神筆空海—書でたどる日本の歴史(3)—　書の歳時記　第七号　昭和六三年四月　日貿出版
六条院の形成　源氏物語Ⅰ（森一郎編）　日本文学研究大成　昭和六三年四月　国書刊行会
—二条院栄花の物語と六条院の構想—
大島本源氏物語の本文　詞林　第三号　昭和六三年五月　大阪大学古代中世文学研究会
—『源氏物語大成』底本の問題点—
源氏物語の伝統　豪華「源氏絵」の世界　源氏物語　昭和六三年六月　学習研究社
小野道風　和様書風の創始者　書の歳時記　第八号　昭和六三年六月　日貿出版
—書でたどる日本の歴史(4)—
古典文学総合事典データベース構築の試み　人文科学データベース研究　創刊号　昭和六三年六月　同朋舎出版
—データベースへの提言〈国文学〉—
大島本源氏物語書き入れ注記の性格　国語と国文学　第六五巻八号　昭和六三年八月　東京大学国語国文学会
大島本源氏物語の本文　詞林　第四号　昭和六三年一〇月　大阪大学古代中世文学研究会
—書入れ・ミセケチ一覧(一)—
和泉式部続集切考—付、続集切資料集成—　講座平安文学論究　第五輯　昭和六三年一〇月　風間書房
手習いと手本—書でたどる日本の歴史(5)—　書の歳時記　第一〇号　平成元年一月　日貿出版
徳川美術館蔵『住吉物語絵巻』の絵詞について　詞林　第五号　平成元年四月　大阪大学古代中世文学研究会
花屋玉栄詠『源氏物語巻名和歌』（解題と翻刻）　詞林　第五号　平成元年四月　大阪大学古代中世文学研究会
源氏物語古注釈書事典　別冊国文学「源氏物　三六　平成元年五月　学燈社

歌壇の動向―花山院と公任―　語事典」　国文学　第三四巻一〇号　平成元年八月　学燈社

『源氏物語一部之抜書并伊勢物語』解題及び翻刻　源氏物語の思想と表現　研究と資料　古代文学論叢第一一輯　平成元年七月　武蔵野書院

日本第一の御手　―藤原佐理の生涯と書（書でたどる日本の歴史6）　書の歳時記　第一二号　平成元年八月　日貿出版

土佐光則筆『源氏物語画帖』について　詞林　第六号　平成元年一〇月　大阪大学古代中世文学研究会

百人一首の成立　墨スペシャル　第二号　平成二年一月　芸術新聞社

彰子入内料屏風絵と和歌　和歌史の構想（島津忠夫編）　平成二年三月　和泉書院

絵日記の系譜　論集源氏物語とその前後　平成二年五月　新典社

物語文学の成立　日本文学新史　古代　平成二年六月　至文堂

物語絵考―源氏物語における絵合の意義―　国語と国文学　平成二年七月　東京大学国語国文学会

『成尋阿闍梨母集』の世界への窓　―特質とダイジェスト―　更級日記・讃岐典侍日記・成尋阿闍梨母集　女流日記文学講座第四巻　平成二年一一月　勉誠社

絵物語の読者たち　国文学攷　第一二六号　平成二年六月　広島大学国語国文学会

人文科学研究の発展へ向かって（子午線）　日本文学　平成三年二月　日本文学協会

頭中将（源氏物語人物事典）　国文学　第三六巻五号　平成三年三月　学燈社

寛仁二年頼通大饗屏風和歌とその場面　詞林　第九号　平成三年四月　大阪大学古代中世文学研究会

葵の上　物語を織りなす人々　源氏物語講座二　平成三年九月　勉誠社

源氏物語絵様（解題と本文）　―土佐派・住吉派にかかわる源氏色紙絵の資料―　語文　第五七輯　平成三年一〇月　大阪大学国語国文学会

定家本『是則集』について　詞林　第一〇号　平成三年一一月　大阪大学古代中世文学研究会

光源氏と藤壺との運命	源氏物語の探究	第一六輯	平成三年一一月	風間書房
『安元御賀記』の成立 ―定家本から類従本・『平家公達草子』へ―	国語国文	第六一巻一号	平成四年一月	京都大学文学部
『咸陽宮絵巻』の諸本とその性格	国語と国文学	第六九巻四号	平成四年四月	東京大学国語国文学会
中京大学図書館蔵『源氏物語』本文の性格	中京大学図書館紀要	第一三号	平成四年三月	中京大学図書館
『源氏綱目』の挿絵	講座平安文学論究	第八輯	平成四年五月	風間書房
保坂本源氏物語（文化庁蔵）の伝来と書誌	源氏物語研究	第二号	平成四年五月	桜楓社
歌絵について	王朝文学　資料と論考		平成四年八月	笠間書院
成尋阿闍梨の渡宋 ―『成尋阿闍梨母集』覚え書き―	詞林	第一二号	平成四年一〇月	大阪大学古代中世文学研究会
匂宮の変貌 ―「幸人」中君との関連を中心にして―	源氏物語作中人物論集（森一郎編）		平成五年一月	勉誠社
陽明文庫本源氏物語の方法	国語国文	第六二巻一号	平成五年一月	京都大学文学部
古典の常識Q&A　写本の書写年代はどうやって見極めるか他	国文学	第三八巻七号	平成五年六月	学燈社
国文学におけるコンピュータ利用の実際 ―データベースをめぐっての方法と展望菅見―	人文学と情報処理	第一号	平成五年六月	勉誠社
鷹司殿倫子百和香歌合について	中古文学	第五一号	平成五年五月	中古文学会
咸陽宮の威容 ―『咸陽宮』絵巻と説話の世界―	語文	第六〇輯	平成五年五月	大阪大学国語国文学会
咸陽宮絵巻（翻刻）	語文	第六〇輯	平成五年五月	大阪大学国語国文学会
紫上の回想―「よるかた」なき生涯―	国文学	第三八巻一一号	平成五年一〇月	学燈社
『養老縁起』―解題と本文―	詞林	第一四号	平成五年一〇月	大阪大学古代中世文学研究会
成尋阿闍梨の天台山・五臺山への巡礼	道と巡礼	懐徳堂ライブラ	平成五年一二月	和泉書院

落窪物語（本文コラム・落窪物語への招待）	氷室冴子『落窪物語』	リーズ一	講談社	
売立目録について―美術品移動史の資料―	館報池田文庫	第五号	平成六年四月	
松浦宮物語の方法	詞林	第十五号	平成六年四月	大阪大学古代中世文学研究会
宗碩源氏物語注釈の方法	源氏物語古注釈の世界	実践女子大学文芸資料研究所叢書一	平成六年三月	汲古書院
〝引用〟論からみた源氏物語	研究講座源氏物語の視界一		平成六年四月	新典社
源氏物語データベースの構築	国文学とコンピュータシンポジウム	第五回講演集	平成六年七月	国文学研究資料館
源氏物語の登場人物と本文異同	『源氏物語』と平安京	歴史文化研究第一号	平成六年一〇月	おうふう
もう一つの源氏物語―別本の持つ物語世界―	むらさき	第三一輯	平成六年一二月	武蔵野書院
成尋阿闍梨の夢と「夢の記」―『参天台五台山記』の世界―	語文	第六二・六三輯	平成七年一月	大阪大学国語国文学会
成尋阿闍梨の夢の記録	世界思想	二二号	平成七年四月	世界思想社
俊蔭の家集と日記類―『うつほ物語』蔵開巻の意義―	中古文学の形成と展開　王朝文学前後		平成七年四月	和泉書院
永正八年七月二十五日御会和歌懐紙について	詞林	第一七号	平成七年四月	
紫式部『源氏物語』成立秘話	歴史読本		平成七年六月	新人物往来社
是害房飛来の背景―『是害房絵』から『武宗皇帝破仏物語』へ―	国語国文	第六四巻四号	平成七年四月	京都大学国語国文学研究室
「準拠」「歌枕」（古典文学の術語集）	国文学	第四〇巻九号	平成七年七月	学燈社

出版文化史からみた学術情報の電子化
—印刷方法の変革から出版形態への革新へ—　人文学と情報処理　第八号　平成七年八月　勉誠社

源氏物語—巻論・人物論・表現論を中心に
—平成六年国語国文学界の展望(1)　文学・語学　第一四八号　平成七年一〇月　全国大学国語国文学会

『養老の縁起絵巻』の成立　古筆学のあゆみ　古筆学叢林第五巻　平成七年一二月　八木書店

紫式部　歴史読本　日本の英雄一〇一人危機と決断　平成八年二月　新人物往来社

物語と絵画—王朝物語とお伽草子　国文学　四一巻四号　平成八年三月　学燈社

紫上の悔恨と死
—二条院から六条院へ、そして二条院へ—　研究講座源氏物語の視界三　光源氏と女君たち　平成八年四月　新典社

『十七番詩歌合』について　詞林　第一九号　平成八年四月　大阪大学古代中世文学研究会

昔物語の当代性—源氏物語における物語批判—　国語国文　第六五巻六号　平成八年六月　京都大学国文学研究室

『成尋阿闍梨母集』の字母
—冷泉家旧蔵本から書陵部本へ—　国語文字史の研究三　平成八年六月　和泉書院

松尾切（源氏物語歌集）考
—抄出の方法と依拠本文　付、源氏物語和歌抄切拾遺　本文研究　考証・情報・資料　第一集　平成八年七月　和泉書院

成尋阿闍梨母集—母から子へのメッセージ—　王朝女流日記を学ぶ人のために　平成八年八月　世界思想社

保坂本源氏物語の表現
—「けはひ」と「けしき」—　詞林　第二〇号　平成八年一〇月　大阪大学古代中世文学研究会

鑑定筆記抄(一)—小杉榲邨の古美術調査の世界—　詞林　第二〇号　平成八年一〇月　大阪大学古代中世文学研究会

室町期の貴族文学と教育	岩波講座日本文学史	第六巻一五・一六世紀の文学	平成八年一一月	岩波書店
かな文字の発達と物語史とはどう関わるか	国文学	第四二巻二号	平成九年二月号	学燈社
成尋阿闍梨渡宋の屏風絵	本郷	No.一〇	平成九年四月	吉川弘文館
今鏡の文芸性―畠山本から流布本へ―	今鏡（歴史物語講座）	第四巻	平成九年四月	風間書房
野村美術館蔵『讃岐入道集』（顕綱集）について	研究紀要（野村美術館）	第六号	平成九年四月	
成尋阿闍梨母	平安女流作家の世界―その愛と悲しみ―	紫苑叢書Ⅱ	平成九年四月	紫式部顕彰会
情報化時代における『源氏物語』	新編日本古典文学全集二四源氏物語五		平成九年六月	小学館
『源氏物語』の享受史	「月報」三八		平成九年七月	朝日新聞社
編年体古典文学一三〇〇年史　1511―1520永正8年―永正17年他	AERA MOOK源氏物語がわかる			
保坂本源氏物語の世界	国文学	第四二巻一〇号	平成九年八月	学燈社
伝後光厳院筆『和歌一字抄』の本文	源氏物語試論集	論集平安文学第四号	平成九年九月	勉誠社
源氏物語巣守巻関係の古筆切二種―源氏物語異伝に関する覚え書き―	日本文学史論	島津忠夫先生古希記念論集	平成九年九月	世界思想社
雲葉和歌集切拾遺	源氏物語と古代世界		平成九年一〇月	新典社
	武蔵野文学	第四五集	平成九年一二月	武蔵野書院
	本文研究　考証・情	第二集	平成一〇年三月	和泉書院

『鳥歌合』（翻刻）
中世の源氏学
玉鬘十帖の主題
顕綱とその周辺
源氏物語　平成九年国語国文学界の展望(1)
『狭衣物語』におけける月の描写の効用
電子辞書の未来
角川古典大観源氏物語CD-ROMの世界
『無名草子』の当代物語評と『松浦物語』
『しのびね物語』論
　―現存本から古本へのまなざし―
大島本源氏物語本文の意義と校訂方法
『鳥歌合』の説話的世界
源氏物語の本文とは何か
日本文学研究の情報化と将来への展望
人物論研究の意義

報・資料
詞林　第二三号　平成一〇年四月
国文学解釈と鑑賞別冊・文学史上の源氏物語　平成一〇年六月　至文堂
源氏物語研究集成　第一巻　平成一〇年六月　風間書房
古代中世文学論考　第一集　平成一〇年一〇月　新典社
文学・語学　第一六〇号　平成一〇年九月
論考平安王朝の文学　―一条朝の前と後―　平成一〇年一一月　新典社
国語科通信　№一〇三　平成一〇年一一月　角川書店
源氏研究　第四号　平成一一年四月　翰林書房
新編日本古典文学全集四〇松浦宮物語無名草子「月報」　五〇号　平成一一年四月　小学館
詞林　第二五号　平成一一年四月
論叢源氏物語一　―本文の様相―　平成一一年六月　新典社
説話論集　第九集　平成一一年八月　清文堂出版
伊勢と源氏物語本文の受容　古典講演シリーズ五　平成一二年三月　臨川書店
文学　平成一二年三月・四月　岩波書店
源氏物語研究集成　第五巻　平成一二年四月　風間書房

—史的展開と女三宮・柏木像をめぐって—

源氏物語作例秘訣の世界
—文化史としての詠源氏物語和歌—

物語文学の唐物と中国との交流

伝嵯峨本源氏物語の本文

春日懐紙とその周辺

源氏物語注釈書版本考

源氏物語とニューメディア

『夜の寝覚』散逸部分の復元
—新出資料『夜寝覚抜書』をめぐって—

成尋阿闍梨母—篤実な性格と深い信仰心—

源氏物語の表現—空の描写と夕暮れの季節—

源氏物語における引歌表現の効用

中世における源氏物語享受史の構築

源氏物語と信仰

情報発信としての源氏物語
—CD-ROM角川古典大観源氏物語（角川書店）によせて

絵物語は姫君にどのような役割を果たしたのか

絵物語の製作とその享受
—『源氏物語』蛍巻における物語論への視座—

実資の夢と成尋の夢

源氏研究	第五号	平成一二年四月	翰林書房
日本文化研究		平成一二年二月	長春出版社
源氏物語研究集成	第十三巻	平成一二年五月	風間書房
語文	第七四輯	平成一二年五月	大阪大学国語国文学会
源氏物語研究集成	第十四巻	平成一二年六月	風間書房
読売新聞　夕刊		平成一二年六月	
国語と国文学	第七七巻八号	平成一二年八月	東京大学国語国文学会
国文学解釈と鑑賞	第六五巻八号	平成一二年八月	至文堂
本文研究考証・情報・資料	第三集	平成一二年八月	和泉書院
源氏物語研究集成	第九巻	平成一二年九月	風間書房
中世文学	第四五号	平成一二年八月	中世文学会
国文学解釈と鑑賞	第六五巻一〇号	平成一二年一〇月	至文堂
第五回シンポジウム コンピュータ国文学講演集		平成一二年八月	国文学研究資料館
国文学	第四五巻一四号	平成一二年一二月	学燈社
源氏物語研究集成	第七巻	平成一三年二月	風間書房
〈心と〈外部〉・大阪大学大学院文学研究科共同研究成果報告		平成一三年三月	大阪大学文学研究科

王朝人の生活の中の絵画　書　平成一三年四月　新典社

源氏物語の生と死　源氏物語絵巻とその周辺　平成一三年六月　和泉書院

源語後考集の注釈の方法　生と死の文化史　懐徳堂ライブラリー四　平成一三年九月　風間書房

宗祇の古典学　源氏物語の世界方法と構造の諸相　第三〇号　平成一三年一〇月　大阪大学古代中世文学研究会

姫君にとっての絵物語　詞林　斎王の読んだ物語―王朝の姫君教育事情　平成一三年一〇月　斎宮歴史博物館

情報技術は文学研究をいかに変えるか　パネルディスカッション　文学・語学　第一七一号　平成一三年一一月　全国大学国語国文学会

源氏物語における人物の美的表現―「あて」「きよら」の周辺と本文―　王朝文学の本質と変容散文編　平成一三年一一月

須磨の絵日記から絵合の絵日記へ（再録）　源氏物語の鑑賞と基礎知識　絵合・松風　平成一四年一月　至文堂

紫式部日記の表現方法　紫式部の方法　平成一四年一一月　笠間書院

百人一首の成立　百人一首研究集成　平成一五年二月　和泉書院

為家本『土左日記』について　中古文学　第七一号　平成一五年五月

国際化の中の日本文学研究　異文化理解の視座　平成一五年三月　東大出版会

源氏物語本文の再検討　別冊国文学「必携源氏物語を読むための基礎百科」　平成一五年一一月　学燈社